

健友

賀正



切り絵 蛇

桃田美代子・作

「元気で良かったね」と喜びあって

新春に語る

健友会理事長・中野共立病院院長

山田 智 先生

聞き手／「健友」編集委員（安齋 登〈編集長〉、青山豊次、犬山征二、木村ケイ、武藤康子）

「これ、できますか?」と、指でキツネの形を作る山田智先生。人なつっこそうな先生の笑顔に引き込まれて、聞き手全員の指が思わずキツネさんに…。「はい、皆さん大丈夫ですね」。これは軽度の認知障害を見分ける方法の1つで、空間認知機能が衰えると、マネができなくなるのだそうです。

昨年6月健友会の理事長に、12月に中野共立病院院長に就任された山田先生は、高齢者医療・介護、認知症のエキスパートです。「健友会のめざすこれからの地域、住まい、介護」について、笑いあり実演ありで存分に語っていただきました。



食事会のひとコマ（桜山健康友の会）



犬山征二 さん

嬉しう話で幕開け
—あけましておめでとうございませう。今日は先生のお話をじっくりお聞きできるチャンスだということ、で、「健友」編集委員大勢でインタビューをさせていただきます。よろしくお願ひします。

山田 先生
—本題に入る前に、ひとことご報告させていただきます。先日、中野医師会の理事会に就任の挨拶に行ってきたんですが、「健友会さんには本当にお世話になってます」と言われ、こちらがびっくりしました。

東京も故郷
—それではまず、簡単な自己紹介から。ご出身はどちらですか？

山田 先生
—長崎県の五島列島です。だけど、中学校は東京・八王子の学校に通いました。叔母にたまたま子どもがいなくて、私が6人きょうだいの4番目なものだから、



山田 智 先生

福祉で「まなび」
—それでは本題に。これまでやってこられたことをお聞きしたいと思います。大牟田市での認

山田 先生
—先生はたしか、福岡県の大牟田市で長年働いてこられたと聞いています。



木村ケイ さん

山田 先生
—大牟田市は人口12万3000人で、全国10万人以上の市の中では高齢化率がトップです。現在は平成の合併で秋田県の横手市がトップになっていますが、大牟田市は依然として上位で、高齢化率は30%を超えました。いわば、日本の将来を10年先取りしているまちです。

山田 先生
—大牟田の人たちは、大牟田で生まれ育って大牟田で老いていく人が多いですから、「自分たちのまちは自分たちで何とかしなければ」と考え、みんなで協力し合って、全国に先駆けて高齢者医療と介護、認知症で「まちおこし」をしました。製造業に携わる人が9000人、医療・介護・福祉に携わる人は1万1000人、「福祉のまち」なんです。

山田 先生
—当然、私達が見ている患者さんも高齢者が多いわけですから、高齢者医療に関わる医師集団を作ろうということ、で、「高齢者医療を担う医師の会」を立ち上げ、取り組んできました。

「生活保護 受給者、過去最多を更新！」こんな新聞見出しを昨年は何回も見た。213万人を超えたらしい。10月、財務省は「給付水準を見直すべき」と騒ぎ立てる。慌てた岡田副総理、11月に生活保護基準額について、あろうことか「事業仕分」に乗せた▼委員の先生曰く「今の経済状況を考えると高すぎる」。「受給せず頑張っている人が受給したほうがいい」と思いかねない。結論は「勤労意欲をそがぬ水準に減額」であった▼保護基準額の引き下げは何を意味するのか？ 最低賃金や住民税非課税基準の引き下げ、就学援助の対象世帯の縮小などなど、低所得世帯全般へのダメージに繋がっていく。朝日訴訟以来、コツコツと積み上げてきた『生存権』保障に逆行しないか？▼我が国では、公的扶助の実現すべき目標は「健康で文化的な」最低限の生活。スウェーデンでは「普通の」一般的なかつ当たり前の「生活」である▼皆さん「普通の生活」できてますか？

(2)に続く

(3)

新春に語る

(一面から続く)

高齢者は若い人と違って、持っている病気が多岐多様ですから、一人ひとりに個別に対応する必要があります。その個別性を解決するためには、総合性、チーム医療が大事で、「多職種による協働で高齢者医療を担う」という取り組みを全国に先駆けてやってきました。



山田 智 先生

症高齢者が増えていること。厚生労働省の発表によると、2012年には認知症の人が305万人です。それが2025年には470万人に達すると推計されています。

大都市の高齢化、どうしたらいい？

これからますます超高齢社会に突入してきますから、医療と介護は特に重要な分野になってきます。この中野、杉並は大牟田とはまた違った地域の状況があると思いますが、大都市での医療と介護をどうすればいいのか、課題と方向性をお聞きしたいのですが。



安斎 登 さん

山田 高齢化社会の抱える問題は大きく5つあります。1つは、後期高齢者の増加です。すでに2010年に前期高齢者を抜いてしまいました。2つ目は、都市の高齢化。3つ目は、一人暮らし高齢者の増加です。そして4つ目は、認知

症高齢者が増えていること。厚生労働省の発表によると、2012年には認知症の人が305万人です。それが2025年には470万人に達すると推計されています。

めに出てきたのが、「地域包括ケア」(注)という視点なんです。ただし、政府の打ち出した「地域包括ケア」構想には二面性があって、「自己責任」「市場化」を進め、安上がりなシステムを作ろうとしていることには反対していく必要があります。しかし、本来の理念は、お互いに助け合う、手を差し伸べ合うということなんです。住み慣れたまちで安心して暮らせるための「コミュニティづくり」なんです。

民医連は非営利のブランド品

山田 「コミュニティづくり」という点では、友の会はいろいろな活動を展開しています。食事を開いたり、囲碁・卓球・歩こう会などのサークル活動も活発です。



武藤康子 さん

山田 もう一つは認知症の問題です。今後、65歳以上の10人に1人は認知症になると言われています。認知症は生活習慣病であるというところが、友の会は、私もそう考えていますから、予防できることはたくさんあります。友の会の活動は認知症予防を実践しているようなものですが、さらに、班会の時に、簡単な「もの忘れ検診」みたいなこ



青山豊次 さん

東京では5つの問題点が凝縮されてきますので、高齢者を孤立させない取り組みをどうやって作っていくかですね。例えば、孤立してしまいがちな人たちが、1週間に1回でもいいから集まれる場所を作るとか。

認知症予防を班会で

山田 そうだと思いませんか。地域包括ケアというのは、どうやってこのまちで住み続けていくかということなんです。そのためには、友の会の力が不可欠です。

大牟田では小規模多機能ホームをたくさん作り、地域の民生・児童委員、市役所の職員などが集まって「運営推進会議」

を開き、地域づくりのツールとして活用しています。

地域ぐるみで支えよう

山田 一例をあげると、Aさんという認知症のおばあちゃんを地域ぐるみで支援するために、いつも通う病院やお店、通る道などを書き入れた地図を作ります。Aさんはお釣りが計算できないため、買い物をする時に1万円札ばかり出すので、お財布は小銭でパンパン(笑)。そこで地図に載っているお店の人に「Aさんが1万円札を出そうとしたら、『小銭ありませんか?』と声をかけてください」と頼んでおくんです。こうやって、認知症の人を支えていくわけです。

山田 いろいろな参考になるお話をありがとうございます。友の会でも認知症サポーター養成講座をやっています。そこで学んだことを実際にどういう形でやったらいいのか、実践と結びついていきたいと思います。先生がおっしゃったように、認知症にならないように、そして健康であることを確認し合うことを、いろいろな活動の中でやっていけばいいですね。

山田 「アーアー」診療所内に歌声が響き、健康まつり出演の練習です。友の会員・職員合同でまつり参加。当日も音合わせ、白い衣装に胸はドキドキ、足もガタガタ、無事歌い上げ楽しい思い出に。今年のデビューは新年会からかなー。(鈴木)

(注) 地域包括ケア……「ニーズに応じた住宅が提供されることを基本とした上で、医療や介護、予防のみならず、福祉サービスを含めたさまざまな生活支援サービスが日常生活で適切に提供できるような地域での体制」と定義され、おおむね30分以内に駆けつけられる圏域、具体的には中学校区を基本としている。

ちなつぷ & ちなつぷ 病院・診療所・友の会

晩秋の錦を堪能

浜離宮、築地に健康ウォーク 中野共立健康友の会

12月6日(木)、浜離宮庭園、築地周辺を32人で元気に歩き、晩秋の赤・黄・緑の錦を堪能しました。浜離宮では「潮入の池」の中のお茶屋で抹茶をいただく人、池の周りの景色を見る人、それぞれがゆっくり過ごした後は、築地場外市場でお買い物を楽しみました。(関)



ぬましんウエーン少年少女合唱団の誕生

ぬましん健康友の会



「アーアー」診療所内に歌声が響き、健康まつり出演の練習です。友の会員・職員合同でまつり参加。当日も音合わせ、白い衣装に胸はドキドキ、足もガタガタ、無事歌い上げ楽しい思い出に。今年のデビューは新年会からかなー。(鈴木)

秋晴れの上州、りんご狩り

城西診療健康友の会

車中からは、青空にくっきりと浮かぶ富士、赤城、浅間山が見え



ました。りんご園では、3種類のりんごをその場で採って試食。とてもおいしくて、持ち帰る物を決めるのに迷ってしまうほど。昼食をした吉祥寺の庭園も見事でした。(田中)

可愛いお猿さんと握手

かわしん健康友の会

在宅患者さんと友の会世話人とで、11月14日(水)、山梨県に行ってきました。きれいな紅葉や、雪化粧をした富士山を見て、車内はにぎやかな声であふれました。途中の猿回し劇場で、小さな可愛らしいお猿さんに皆さん釘付け、一人ひとり握手してもらいました。(飯田)



下条温泉・宿の名前は「月下美人」

やまと健康友の会

11月13日(火)〜14日(水)、参加者21人で長野県飯田市へ健康



天診健康友の会

平田 啓

イロハモミジのトンネル

年金者組合との共催の「さと歩き」で、都心での紅葉狩りにと選んだのが、江戸時代の大名屋敷と寺社が集まった小石川。

飯田橋駅から10分ほどで水戸藩屋敷の庭園・小石川後楽園。もみじ祭りの期間は過ぎてはいても、银杏と楓の紅葉の真っ盛り。青空をバックにした透き通るような赤や黄の葉を仰ぎ見、息をのんで立ち止まることも。

外壁の「打ち込み」の石垣にも感心しながら園を後にし、春日通りを北進。通りに面したマンションやどこにもあるチェーン店に挟まれた、昭和の趣を残した古い商店街をいくつも



イロハモミジを背にして (左端が筆者)

共につながり、共に生きる

医療法人社団 健友会 南 隆子さん

いま健友会では応援資金を募集中。「医療機器は4〜5年で更新しなければならぬし、買いたいものはいろいろあるけれど、今は我慢の時。5年前の病院建設の協力資金が満期



南さんは福島県出身。「実家は地震で被害もあったけれど、母はそのまま住んでいます。あそこで生きていくのは辛いけれど、他には

行けない。現地の人の葛藤は東京にいてはわからない」と強く訴えを訪ねてみて下さい。笑顔のチャームキングな南部長に会えます。(編集部 武藤康子)



看護・介護の現場から②6

東葛看護学実習生の実習を受け入れました!

中野共立病院 総師長 原 由絵

初めての受け入れ

2012年度、勤医学会東葛看護専門学校の実習を初めて受け入れることになりました。

東葛看護専門学校は、健友会が加盟する全日本医連で8番目の看護学校として、1995年4月、千葉

実習で学ぶ 「看護ってなに?」

看護学校に入学後、1年生にとっては2度目の実習です。看護技術も春よりはできることが多くなり、看護記録も学び、看護とは何なのか、患者さんとは何なのかということを学ぶための実習です。

指導する側も

指導する側は、もう何年も前に看護学校を卒業しています。どん

看護の道をまっすぐに

受け入れる病棟としては、学生にとって「看護は楽しい」と感じてもらえるような実習になることが、第一の目標です。ここでの体験はきっと、新しい発見がいっぱいあるはず...



つながり & つなぐ 病院・診療所・友の会

「よかった! 元気で」 気になる会員さんを訪問

友の会旅行。下条温泉で食事を楽しみ、天台宗光前寺の満開の紅葉、人形美術館、水引工芸館と、堪能しました。(長沢)



食事会の三人娘(合計年齢269歳)の一人が春から顔を見せない。92歳のYさんが毎回心配しています。友の会役員がお宅を訪ねると、顔を合わせるなり「来てくれたの、うれし〜」と腰を切ったように話し、「ハゼの天ぷら? 食べたーい」と11月13日(火)の食事会には30分前に到着。おしゃべりも天ぷらも存分に楽しみました。相槌を打ちながら話を聞くYさんの穏やかな笑顔が印象的でした。(木村)



「作品展」が取り持つ縁

中野・杉並健康友の会まつりの「作品展」では、絵画・書道など力作が展示。中央のテーブル一杯に



秋の日帰りバスの旅

10月30日(火)に、「東京新名所めぐり」と題して、日帰りバスの旅を行いました。バスの全席を埋める48人参加の大盛況で、柴又帝釈天や浅草寺、浜離宮、ゲートブリッジ、そして江戸の味を楽しみ、交流を深めることができました。(茂木)



花咲く102歳

11月の終わり、外来患者の大西はまさんが102歳のお誕生日を迎えられました。所長の野田先生から素敵なお花を贈られ、記念にパチリ。いつもおしゃべりで明るい大西さん。あんなふうに年をとれたらと、スタッフみんなの憧れの的。(新井)



うちの所長

第6回



みたて 天沼診療所 竹崎三立 所長

どんな些細なことにも 耳を傾けてくれる

竹崎先生の外来は、とにかく混んでいます。長時間待っている患者さんのことを思うと、そんなに具合の悪くない私は、ついつい別の日になってしまいます。

先生のおかげで 母も私も穏やか

～Bさんの話～

母のために、往診してくれる病院を探していた時、天沼診療所のことを知りました。

尊敬するお医者様に 出会えた

～Aさんの話～

夫と二人でお世話になっております。S病院に通院していた頃は、いつまでも先生に心を開かない夫。天診に転院して初めての診察の時も、口をききません。そんな夫に竹崎先生は、「目で話せましたよね」とやさしい笑顔。尊敬するお医者様に出会えた感謝でいっぱいです。

母について、私にはわからないことがたくさんあります。竹崎先生はどんな些細なことにも耳を傾けて、アドバイスをしてくれています。もし竹崎先生に出会えなかったら、私は毎日穏やかな気持ちで母に接することはできなかったかもしれません。

うちの所長、いや国民の所長

天診の待合室にも、竹崎先生の患者さんが大勢診察を待っています。

外来の患者さんに先生の印象を聞いてみると、「笑顔が可愛い」「威厳がある」「ちょっと怖かった」「良く診てくれる」等々、画面の印象があり、ふむふむです。

竹崎先生は、うちの所長だけでも忙しいのに、東京社会保険推進協議会会長、東京保険医協会副会長として、国会や都議会での折衝活動もしています。うちの所長だけでなく、国民、いや国民の所長です。

囲碁や登山が趣味なのですが、今は忙しくてなかなかできないと言っていました。ゆっくりと囲碁や登山ができるようにしてあげたいなと思う一方、生涯一所長としていつまでも頑張ってほしいと思う今日この頃です。

(天診健康友の会 犬山征二)

写真で紹介する

芸能まつり

中野・杉並健康友の会は11月21日(水)、第17回芸能まつりを開催、会場のなかの小劇場はのべ220人の参加者で賑わいました。舞台では28演目が披露され、各健康友の会と職員の多芸ぶりに拍手喝さいでした。時間が短すぎる、もっと出したいなど多くの意見が寄せられ、関心の高さが伺えます。次回も、なくてはならない催しとして取り組みます。



受付はてんてこ舞い



開会の挨拶は犬山会長



オープニングは、ぬましん健康友の会



天診健康友の会



ぬましん健康友の会



城西診療健康友の会



中野共立健康友の会



コル・テンポ薬師の家の皆さん



西荻診療健康友の会



司会の茂木さん



西荻診療健康友の会



桃井健康友の会



中野共立健康友の会



職員・友の会員による「劇団いいかげん座」



桜山健康友の会



かわしん健康友の会



やまと健康友の会

薬剤師募集中!

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911
~どこの病院・診療所・医院の処方箋でもお受けいたします~
いつでもお気軽にご相談ください。

- 青葉調剤薬局 中野区中野 5-47-10 3389-7110
- ちひろ薬局 中野区沼袋 2-30-7 3387-3426
- わかば薬局 中野区弥生町 3-27-11 3372-5664
- すみれ薬局 中野区東中野 3-17-17 3362-2510
- 桃園薬局 中野区中野 3-3-2 3384-5527
- 西荻みなみ薬局 杉並区西荻南 1-14-19 3335-7200
- やまと花公園薬局 中野区大和町 1-57-4 3336-3775
- なごみ薬局 杉並区天沼 3-28-8 5347-0671
- 中野在宅ケア 中野区中野 5-46-10 5318-2265